

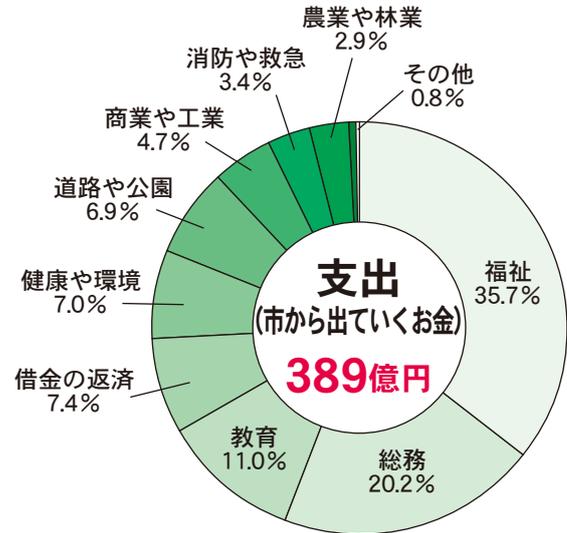
2月定例会

税金の使い道を チェックしました!

みなさんが納めた税金はどのように使われるのか?

令和7年度の予算は、各常任委員会・予算審査特別委員会で審査し、3月18日の本会議で、一般会計、特別会計(6件)、企業会計(2件)が可決されました。一般会計予算の主な使い道について、紹介します。

【一般会計予算】



歳出予算を市民1人あたりに計算すると...

<p>福祉</p> <p>高齢者や障がい者、児童のため</p> <p>17万7,301円</p>	<p>総務</p> <p>市役所の管理や公共交通、防災のため</p> <p>10万155円</p>	<p>教育</p> <p>学校や図書館、スポーツ施設のため</p> <p>5万4,551円</p>	<p>借金の返済</p> <p>借りたお金を返すため</p> <p>3万6,924円</p>	<p>健康や環境</p> <p>健康づくりやごみの処理のため</p> <p>3万4,598円</p>
<p>道路や公園</p> <p>道路や公園の整備や管理のため</p> <p>3万4,112円</p>	<p>商業や工業</p> <p>商業、工業、観光のため</p> <p>2万3,268円</p>	<p>消防や救急</p> <p>火災や救命のため</p> <p>1万7,172円</p>	<p>農業や林業</p> <p>農業、森林、畜産のため</p> <p>1万4,701円</p>	<p>その他</p> <p>議会の運営や働く人のため</p> <p>4,117円</p>

1人あたり年間で **49万6,899円**

※令和7年度の予算額、真岡市の人口78,205人(令和7年3月1日時点)をもとに計算

プロジェクト1

**こどもの元気な成長
プロジェクト**

★ICTを活用した学校教育の
推進事業 4億4,605万円



★英語教育推進事業 8,241万円
★国際交流・友好都市交流推進事業
2,223万円

令和7年度

真岡市総合計画2025-2029

まちづくり基本戦略

～重点プロジェクト～

選ばれる都市もおかを実現
するため、5つのプロジェクト
をまちづくりの基本線略と
位置づけ、先導的・戦略的・
横断的な取組として、
重点的に取り組むものです。

主な重点事業をご紹介します。

プロジェクト2

**若い世代・子育て応援
プロジェクト**

★複合交流拠点管理運営事業
2億7,676万円



★こども家庭センター事業
813万円

プロジェクト3

**安心な暮らしの実現
プロジェクト**

★市内公共交通網構築事業
1億679万円



★生活支援体制整備事業
1,814万円
★防災対策及び自主防災組織の
充実強化 753万円

プロジェクト4

**とちぎをリードする産業
プロジェクト**

★産業団地整備事業
4億2,603万円
★いがしらリゾート農業拠点施設
整備事業 695万円
★ICT 機器や最先端技術を活用
したスマート農業導入支援
428万円



プロジェクト5

**まちの活力再生・魅力創出
プロジェクト**

★中心市街地リノベーション事業
5億5,979万円



★日本一のいちごのまちPR事業
712万円
★まちづくり推進事業
695万円

★市議会の主な事業費をご紹介します。

○議員報酬等	1億4,788万円
○会議録作成・検索システム費	449万円
○議会中継	
インターネット録画配信費	108万円
○議会だより発行費	663万円
○行政視察費	360万円
○政務活動費	693万円
○議長交際費	50万円



真岡市議会では、政務活動
費の用途をホームページで
公開しています。